

もうひとつの京都CF!がここにあります。  
京都CF!スタッフブログ



「京都CF! 編集長の無責任、町案内」「nao's 京都牧遊記」など、京都CF! のスタッフが京都の街を綴ります。スタッフが街で見つけてきたオモロイもん、誌面では紹介できなかった取材の裏話や取材の現場などを、日々の奮闘ぶりと共に垣間見ることのできるのがこのブログ。スタッフブログへのアクセスは、下記の京都CF! ホームページからどうぞ。

<http://www.kyotocf.com/>



今シーズン苦戦を強いられているサンガだけだと、サンガサポーターの一員として勝利に一役買ってくれるはず!

今月の  
オレ  
が  
甘かった

サンガの  
勝利を願つて…  
あの御仁も  
サポーターに?!

サンガに最強のサポーター登場!?

■西京区某所

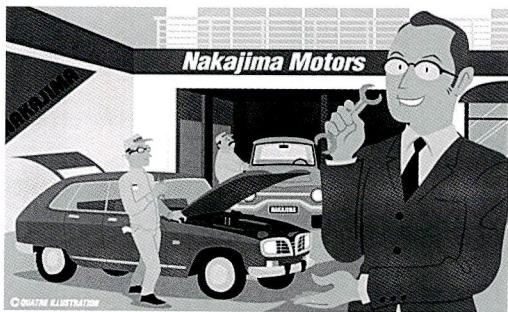
## LOHASな車生活とは?

最近よく耳にする「ロハス」という言葉。「Lifestyles Of Healthy And Sustainability」つまり「健康で心地いい生活と地球環境にも優しい生活を両立させ、持続可能な新しい生活文化を創造するライフスタイル」というやつだ。そこで、私はロハスな「車生活」を考える。

仕事柄、車検時に排気ガスのテストを毎日のように行っているが、環境対策済みの車から排出される有害物質の数値は驚くほど低い。ここ2~3年間に発売された車は電源を入れ忘れたかのようだ。BMWは頻繁なオイル交換が必要な専用オイルと、それに耐えうる材質をエンジンに使用し、できるだけ廃油を出さないようにしている。エンジン以外にも、ホンダは再生可能な素材を使用するバンパーを開発し、交換する場合は古いバンパーを回収、メーカーへ送る流通システムを確立した。

車乗り換えるのにも「ロハス的サイクル」があると思う。今の自動車技術の進歩、そして有利な下取り査定額を考慮すると、「新車で購入し、3年目で車検を受け、そこから一年乗つて、車検を1年残し4年目で乗り換える」。私が考える最も「ロハスなことはえ、何と言つても大切な事は「ワクワクする大好きな車に乗ること」。それを忘れずに!」

## Kyoto Car-Moratorium ~京都人のクルマ知らず~



中島 崇 (なかじま・たかし)

68年生。自称「車選びの達人」。創業昭和38年、北区は紫野の自動車屋・(株)中島商会の二代目社長にして「安くいい車」を探すスペシャリスト。かつて自動車オークションの取引で2000万円をドブに捨て、大失敗の連続から学んだノウハウをまとめた無料小冊子「その車に手を出すな!」も好評。中島流「車道家元」を目指す京都人。

## 映画的 三昧

イラストと文  
ハヤシチサコ



## BROKEBACK MOUNTAIN

アーロン・エバートン  
2005年、米 / 監督アン・ハサウエイ  
ヒュー・ジャックマン / ジャック・ギルバート  
ミシェル・ウリアムズ / アン・ハサウエイ

ハヤシチサコ・無類の映画好きのイラストレーターにしてグラフィックデザイナー。「Club Fame」時代には、彼女のデザインが表紙を飾ったこともあり。編集部の熱望により本誌への登場と相成った。